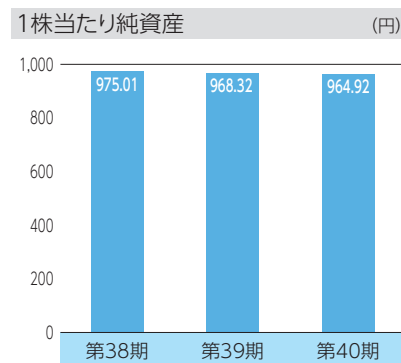
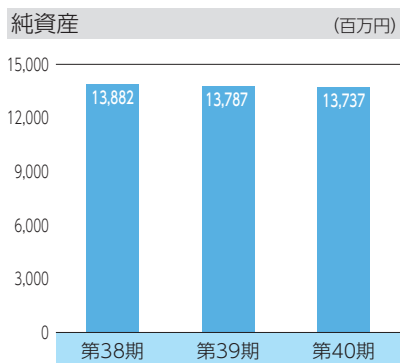
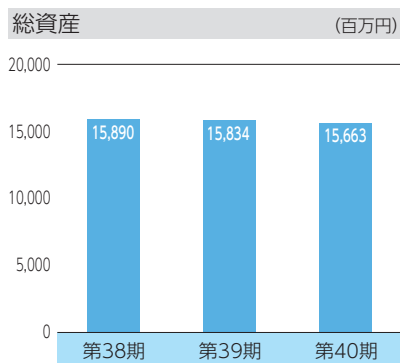
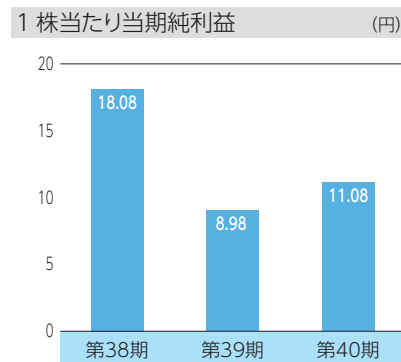
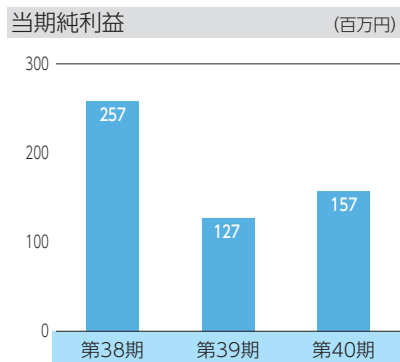
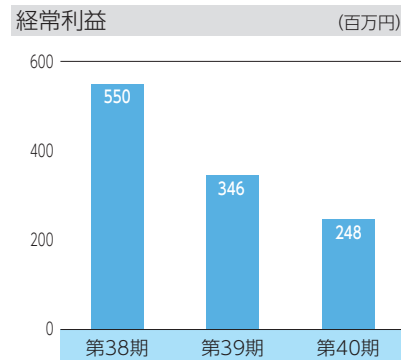
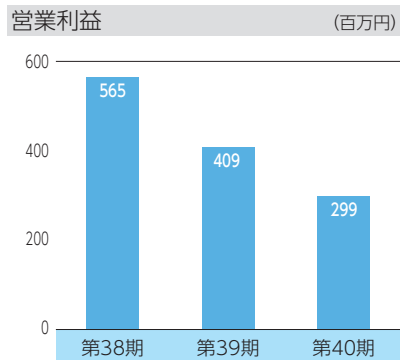
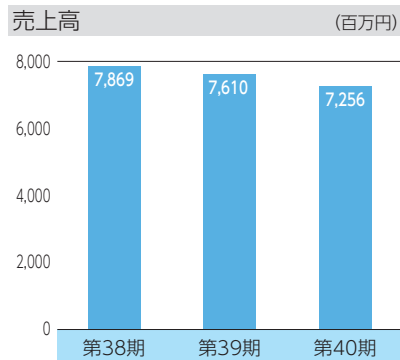


財務ハイライト





株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第40期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の事業の概況等をご報告申し上げます。

平成29年6月

代表取締役社長 近藤 健治

■事業の経過及び成果

当期におけるわが国の経済は、政府及び日銀による経済政策や金融緩和政策を背景に企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で海外情勢の不安の高まりや経済の下振れ懸念もあり、国内においては設備投資や個人消費に足踏み感もあり、為替や金融市場の変動の影響など先行きは不透明感の強い状況にあります。当社の主な市場であります建設関連業界におきましては、公共投資や住宅建設に持ち直しの動きが見られるものの、首都圏を中心とした大型工事の遅れや労働力不足などを背景に、厳しい経営環境が続きました。その結果、売上高は72億56百万円(前年同期比4.7%減)となりました。

製品分類別における状況は次のとおりであります。なお、当事業年度より、外構・街路関連製品の一部を鋳鉄器材から製作金物に変更いたしました。売上高の増減率は、前年同期の売上高を組み替えたものと比較しております。

鋳鉄器材は、住宅建築等着工が改善基調になるものの、雨水排水・防水関連製品がやや減少し、外構・街路関連製品も工事が低調なことから、18億92百万円(同4.6%減)となりました。

スチール機材は、設備、街路工事関連の低下から外構・街路関連製品が低調な状況が続き、13億67百万円(同2.0%減)となりました。

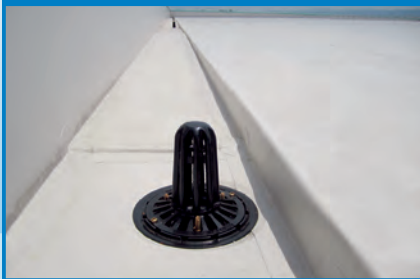
製作金物は、建物、街路景観関連工事が堅調であったことから外構・街路関連製品が増加しましたが、建築工事の低下から建築金物が減少し、また、免震構造建築物の普及が進む中で、免震構造に対応した防災関連製品への需要は続いておりますが、当年度につきましては、防災関連製品の納入が前年実績を下回ったことから、35億19百万円(同7.0%減)となりました。

その他は、公共投資の持ち直しから、土木需要が改善したことと、建機、機械向け製品も、年度後半に入り改善傾向となり、4億76百万円(同6.7%増)となりました。

利益につきましては、販売市場の動きが弱い状況のもと、企業間競争もあり、販売価格は厳しい状況が続きました。また期中における材料の評価減や一部諸経費負担の増加による影響もあり、売上総利益は23億10百万円(同6.7%減)となりました。販売費及び一般管理費につきましても諸経費負担の軽減に努めてまいりましたが、営業利益は2億99百万円(同26.9%減)となりました。営業外収支につきましては、低金利を背景に収益の減少が続いておりますが、一部販売関係費用の軽減もあり、改善しました。その結果、経常利益は2億48百万円(同28.2%減)となり、当期純利益は1億57百万円(同23.4%増)となりました。

快適な生活環境の創造に向けて

雨水排水・防水関連製品



ルーフドレン

建築金物



フロアーハッチ



外構・街路関連製品



U字溝用スリットみぞ蓋

外構・街路関連製品



ステンレス製グレーチング

外構・街路関連製品



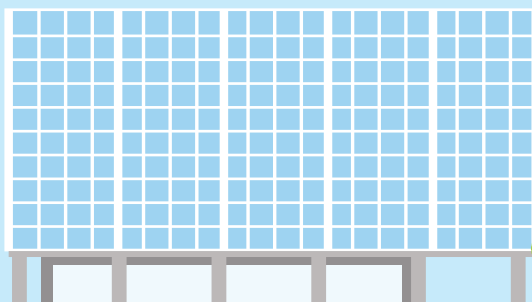
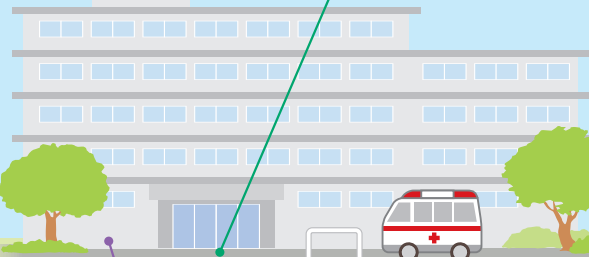
スチール製グレーチング

カネソウは歩みつづけます。

防災関連製品



EXジョイント免震構造建築用



建築金物



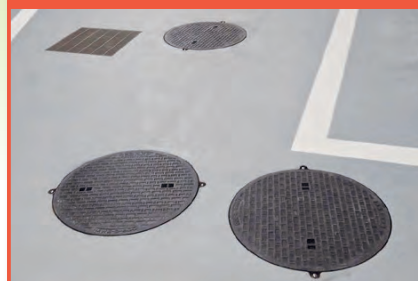
クリーンピット

外構・街路関連製品



車止め

外構・街路関連製品



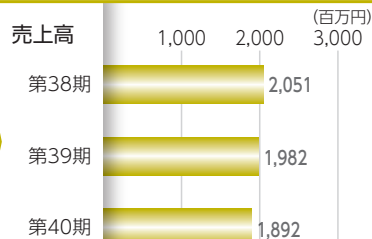
マンホール鉄蓋

製品分類別の状況

鋳鉄器材

売上高 **1,892**百万円

前年同期比 **4.6%**減



- 主な製品
- ルーフドレン
- マンホール鉄蓋
- 車止め

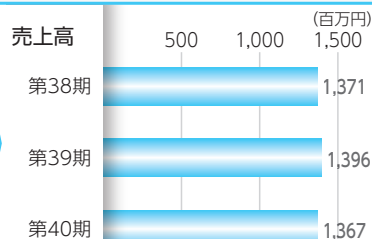


ルーフドレン

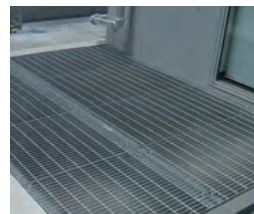
スチール機材

売上高 **1,367**百万円

前年同期比 **2.0%**減



- 主な製品
- スチール製グレーチング
- カラーグレーチング

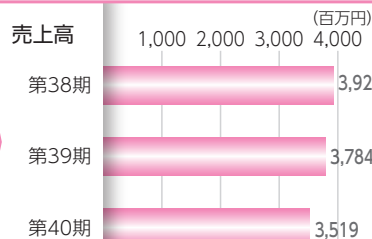


スチール製グレーチング

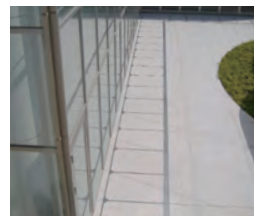
製作金物

売上高 **3,519**百万円

前年同期比 **7.0%**減



- 主な製品
- ステンレス製グレーチング
- クリーンピット
- フロアーハッチ
- EXジョイント免震構造建築用
- U字溝用スリットみぞ蓋
- カラー舗装用みぞ蓋
- たてとい

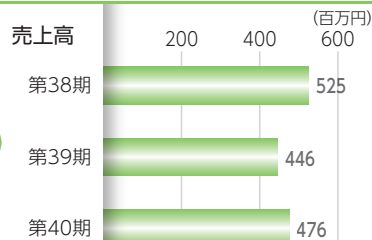


EXジョイント

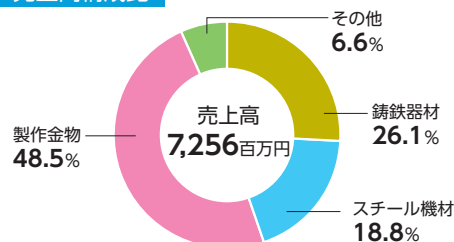
その他

売上高 **476**百万円

前年同期比 **6.7%**増

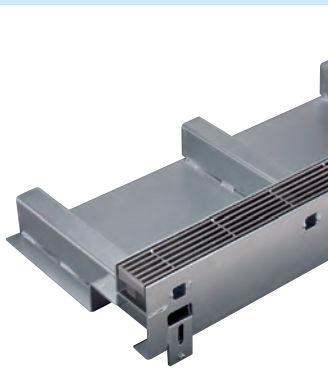


売上高構成比



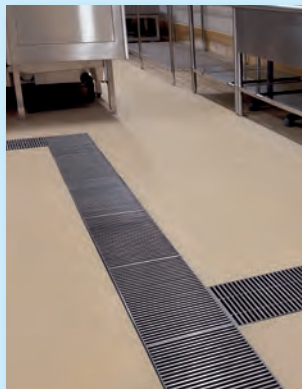
(注)第40期より、製品の一部を鋳鉄器材から製作金物に変更いたしました。
第38期及び第39期の製品分類別の売上高は、第40期の分類に従って組み替えて表示しております。

新製品のご紹介



U字溝用スリットみぞ蓋 ボルト固定式

敷地内の駐車場の出入口・道路横断部等、車が乗り入れる場所に設置できる、ボルト固定式のスリット型の排水みぞ蓋です。騒音防止、盗難防止効果があるボルト固定式のスリット蓋は、メインパーに切り欠きがなく、スリット蓋が敷設された時に、一直線に伸びるスリットの見た目をそこなわず、安全性にも優れます。



ステンレス製ノンスリップタイプピット蓋 (クリーンピット)

給食センターや商業施設の厨房、浴室などの“排水まわり”に使用するステンレス製細目ノンスリップタイプのグレーチングタイプピット蓋です。メインパーにステンレス製ロールフォーミング材を採用し、独自の組立構造で、外観と、コストパフォーマンスに優れた、ピット蓋です。



U字溝用スリットみぞ蓋 スリット幅24mmタイプ

商業施設・公共施設・駅等の意匠性を重視する建物廻りの舗装空間において、みぞ蓋を目立たないように設置するための、意匠にこだわったスリット型の排水みぞ蓋です。

みぞ蓋の幅をより細くした、スリット幅24mmタイプは、排水能力を確保しつつ、舗装路面内でのみぞ蓋の存在が、従来よりもさらに目立たなくなりました。

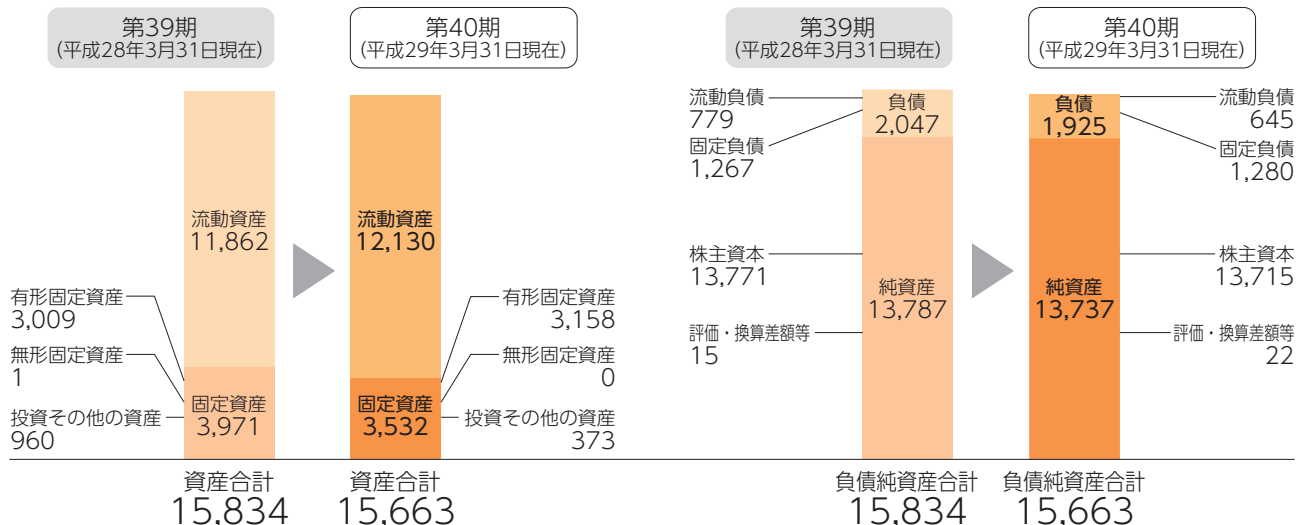


車止め 脱着用埋設管 鋳鉄製蓋タイプ

車両が頻繁に通行する場所で使用する、鋳鉄製蓋タイプの脱着用埋設管です。埋設管の蓋はダクタイル鋳鉄を採用し、車両の通行に耐える仕様です。万が一、蓋が破損した場合も、取り替え可能でメンテナンス性にも優れます。

貸借対照表の概要

(百万円)



■財政状態について

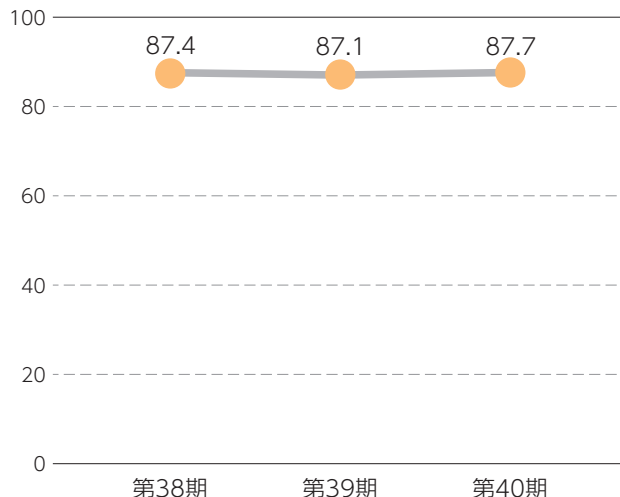
資産総額は156億63百万円となり、前事業年度末に比べ1億70百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が3億95百万円、機械及び装置が1億56百万円それぞれ増加しましたが、投資その他の資産のその他が、長期性預金がなくなったこと等により6億6百万円、売掛金が69百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債総額は19億25百万円となり、前事業年度末に比べ1億21百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が55百万円、未払金が43百万円それぞれ減少したこと等により、流動負債が1億34百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は137億37百万円となり、前事業年度に比べ49百万円減少いたしました。これは利益剰余金が、当期純利益の計上が1億57百万円ありましたが、剰余金の配当が2億13百万円あったこと等によるものであります。

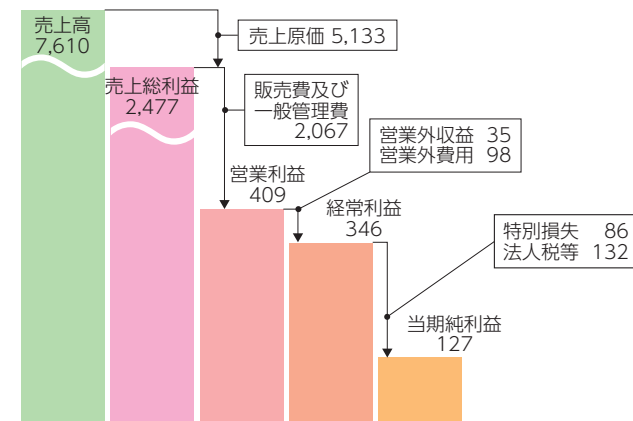
自己資本比率の推移

(%)



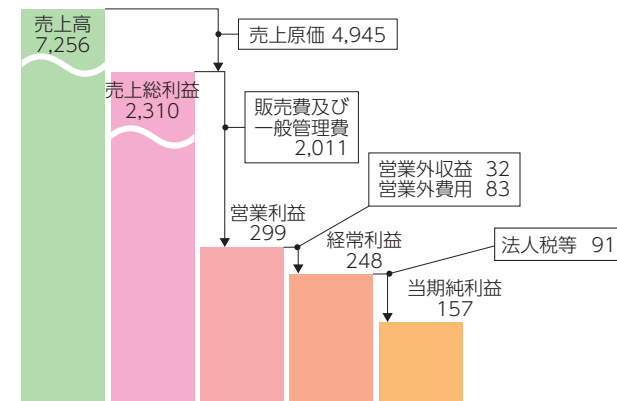
損益計算書の概要

(百万円)



第39期

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

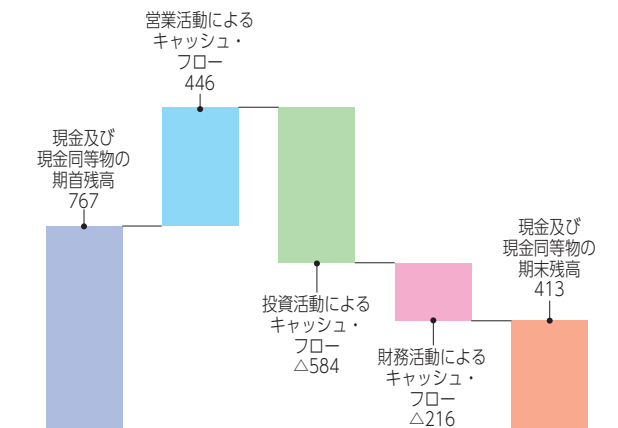


第40期

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



第40期

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、4億46百万円(前年同期比1億11百万円の収入減)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が1億56百万円ありましたが、税引前当期純利益の計上が2億48百万円、減価償却費の計上が2億36百万円、売上債権の減少が75百万円、たな卸資産の減少が52百万円あったこと等によるものであります。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、5億84百万円(前年同期比4億16百万円の支出増)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が4億34百万円あったこと等によるものであります。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、2億16百万円(前年同期比0百万円の支出増)となりました。

これは主に、配当金の支払が2億13百万円あったこと等によるものであります。

当社の概要

商号	カネソウ株式会社 (KANESO Co.,LTD.)
本社所在地	三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
電話番号	(059) 377-4747 (代表)
設立	昭和54年10月23日
資本金	1,820,000,000円
事業の内容	建設用金属製品の製造・販売
従業員数	243名

役員

(平成29年6月27日現在)

代表取締役名誉会長	小林 昭 三
代表取締役会長	小林 正 和
代表取締役社長	近 藤 健 治
専務取締役	南 川 智 之
常務取締役	林 正 嗣
常務取締役	福 田 昭 人
常務取締役	清 水 竜 生
常務取締役	豊 田 悟 志
取締役	石 川 文 和
取締役	伊 藤 博 幸
取締役(監査等委員)	野 呂 宏
取締役(監査等委員)	木 原 昌 弥
取締役(監査等委員)	山 田 康 之

(注) 取締役(監査等委員) 木原昌弥及び山田康之の両氏は、社外取締役であります。

事業所



① 本 社 朝 日 工 場	〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
② 東 京 支 店	〒105-0004 東京都港区新橋六丁目9番5号 JBビルディング3F
③ 大 阪 営 業 所	〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町一丁目1番6号 内本町B&Mビル6F
④ 仙 台 営 業 所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町一丁目1番8号 第3青葉ビル9F
⑤ 福 岡 営 業 所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目8番15号 博多鳳城ビル6F

株式情報

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数(自己株式を除く)	14,237,204株
株主数	658名
単元株式数	1,000株

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
小林鑄造有限会社	3,750	26.33
小林正和	3,150	22.12
小林昭三	1,000	7.02
小林誠子	1,000	7.02
小林裕和	1,000	7.02
榊原静枝	450	3.16
神谷布左子	450	3.16
カネソウ従業員持株会	172	1.20
株式会社三菱東京UFJ銀行	156	1.09
株式会社百五銀行	156	1.09

(注) 上記のほか、当社保有の自己株式162千株があります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日

定時株主総会・期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

株式に関する手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座を お持ちの場合	特別口座の場合
●株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社に お問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
●単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
●未払配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)	

※ 平成29年10月1日付をもって、単元株式数の変更及び株式併合を行います。
概要につきましては、末尾「お知らせ」をご覧ください。

お知らせ

単元株式数の変更及び株式併合にともなう当社株式のお取り扱いについて

全国証券取引所が発表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を尊重し、平成29年10月1日を効力発生日として、当社の普通株式の単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、10株を1株に併合いたします。

この単元株式数の変更及び株式併合にともない、株主様には特段のお手続きは必要ございませんが、10株未満の株式については、株式併合により端数株式となるため、これを当社が一括して処分し、その代金を端数が生じた株主様に、端数の割合に応じてお支払いたします。

単元株式数の変更及び株式併合に関してご不明の点は、お取引のある証券会社または下記株主名簿管理人(兼 特別口座の口座管理人)までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話：0120-782-031(フリーダイヤル)

快適をかたちに
KANESO

当社ホームページのご案内

企業情報や製品情報を掲載しております。



<http://www.kaneso.co.jp>

カネソウ

検索



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。